

子どもストレス反応調査(改訂簡略版)

Parent Report of The Child's Reaction To Stress
Kenneth E. Fletcher, Ph.D.

(日本語/改訂訳 田中究, 富永良喜, 森茂起)

人間は強い恐怖の体験や強いストレスにさらされると、その後に長期間にわたって精神的不安定を起こし、ある場合には、心的外傷後ストレス障害(PTSD)となることもあります。このような状態を、子どもは言葉で話すこともありますが、話すことができない場合には、行動上の変化としてあらわれることがあります。この調査は、そのような子どもの行動上の変化について調べるものです。
次の頁から、強いストレスを受けた子どもの行動を記述した文章があります。それぞれの項目について、最も近いと思われるところに○をつけてください。子どもにかかわる大人のあいだで、相談して、つけていただいて結構です。

1. 何かの拍子に、強く脅えることがありますか？
1) 全くない 2) 少しある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
2. 死を強く恐れますか？
1) 全くない 2) 少しある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
3. 特定のできごとについて繰り返し話す事がありますか？
1) 全くない 2) 少しある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
4. 何かのできごとに関連した遊びをしますか？
1) 全くない 2) 少しある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
もしあればどのような遊びか書いてください。
5. 怖い夢をみることがあるようですか？
1) 全くない 2) 少しある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
6. 過去にあったいやなできごとが、あたかも今起こっているかのようにおびえたり、怖がったり、泣き出したりすることがありますか？
1) 全くない 2) 少しある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
もしあればどのような振る舞いか書いてください。

7. 何かを思いだして、取り乱すことがありますか？
1) 全くない 2) まれにある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
それはどのようなきっかけで起こりますか？もしわかればどのようなきっかけ(人、物、できごと等)か書いてください。
8. 特定のできごとについて考えたり、話したくないといえますか？
1) 全くない 2) まれにある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
9. 特定のできごとを思い出させるような場所や人や物、あるいは活動を避けることがありますか？
1) 全くない 2) まれにある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
10. 過去にあったいやなできごとを、思い出しにくいようですか？
1) 全くない 2) まれにある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
もし2)から5)のときには、どうしてそう思われるのか理由をお書き下さい。
11. 他の子どもがすすんで参加するような新たな活動に興味を持ちにくいですか？
1) いいえ 2) 少し 3) ときどき 4) しばしば 5) いつも 0) わからない
12. 「赤ちゃん返り」がありますか？
1) いいえ 2) 少し 3) ときどき 4) しばしば 5) いつも 0) わからない
もし2)から5)のときには、どんな様子をみせるのか具体的にお書き下さい。
13. 「一人ぼっちでさびしい」といった様子が見られますか？
1) 全くない 2) まれにある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
14. 「わかってくれない」と言うことがありますか？
1) 全くない 2) まれにある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
15. 大人にまどわりつくことがありますか？
1) 全くない 2) まれにある 3) ときどきある 4) しばしばある 5) いつもある 0) わからない
16. 感情表現は豊かですか？
1) はい 2) 少し抑えている 3) かなり抑えている 4) とても抑えている 5) 感情表現しない 0) わからない
17. 遊びやイベントの計画を上手に立てますか？
1) いつも 2) しばしば 3) ときどき 4) まれに 5) いいえ 0) わからない
18. 将来の夢をもっているようですか？
1) はっきりともっている 2) 少しもっている 3) ばくぜんともっている 4) ほとんどもっていない 5) 全くもっていない 0) わからない

19. 寝付きはいいですか？
1) とてもよい 2) よい 3) よい時も悪い時もある 4) 悪い 5) かなり悪い 0) わからない
20. 途中で目を覚ますことなく、ぐっすり眠っていますか？
1) いつも 2) しばしば 3) ときどき 4) まれに 5) いいえ 0) わからない
21. 怒ったり癇癪(かんしゃく)を起こすことがありますか？
1) いいえ 2) まれに 3) ときどき 4) しばしば 5) いつも 0) わからない
22. ものごとに集中できますか？
1) いつも 2) しばしば 3) ときどき 4) まれに 5) いいえ 0) わからない
23. 警戒心が強かったり、用心深い素振りを見せますか？
1) いいえ 2) まれに 3) ときどき 4) しばしば 5) いつも 0) わからない
24. 急な物音にびびりすることがありますか？
1) いいえ 2) まれに 3) ときどき 4) しばしば 5) いつも 0) わからない
25. 何かを思いだしたのをきっかけに、身体がしんどくなったり、腹痛や頭痛や吐き気などを訴えることがありますか？
1) いいえ 2) まれに 3) ときどき 4) しばしば 5) いつも 0) わからない
26. 何か特定のできごとがまた起こるのではないかと怖がるような態度がありますか？
1) いいえ 2) まれに 3) ときどき 4) しばしば 5) いつも 0) わからない
27. あるできごとを、悪いことの前兆だと思っているようですか？(こだわり、ジンクス、縁起かつぎなど)
1) いいえ 2) まれに 3) ときどき 4) しばしば 5) いつも 0) わからない
もし2)から5)であれば、どんなことを前兆だと信じているのか具体的にお書き下さい。
28. 特定のできごとを自分のせいだ起こったと感じたり、そのことについて自分を責めるようなことがありますか？
1) いいえ 2) まれに 3) ときどき 4) しばしば 5) いつも 0) わからない
もし2)から5)であれば、何故責めるのか理由がわかれば具体的にお書き下さい。

*この調査票は現在カットオフ値の検討中である。各項目にかかれた状態を子どもの行動観察の目安として使用されたい。

IES-R(改訂 出来事インパクト尺度)

お名前 _____ (男・女 ____ 歳) 記入日 H. ____ 年 ____ 月 ____ 日

下記の項目はいずれも、強いストレスを伴うような出来事にまきこまれた方々に、後になって生じることのあるものです。 _____ に関して、この1週間では、それぞれの項目の内容について、どの程度強く悩まされましたか。あてはまる欄に○をつけてください。(なお答に迷われた場合は、不明とせず、もっとも近いと思うものを選んでください。)

	(この1週間の状態についてお答えください。)	0 全く なし	1 少し	2 中く らい	3 かな り	4 非常 に
1	どんなきっかけでも、そのことを思い出すと、そのときの気持ちがぶりかえしてくる。					
2	睡眠の途中で目がさめてしまう。					
3	別のことをしていても、そのことが頭から離れない。					
4	イライラして、怒りっぽくなっている。					
5	そのことについて考えたり思い出すときは、なんとか気を落ちつかせるようにしている。					
6	考えるつもりはないのに、そのことを考えてしまうことがある。					
7	そのことは、実際には起きなかったとか、現実のことではなかったような気がする。					
8	そのことを思い出させるものには近よらない。					
9	そのときの場面が、いきなり頭にうかんでくる。					
10	神経が敏感になっていて、ちょっとしたことでどきっとしてしまう。					

	(この1週間の状態についてお答えください。)	0 全く なし	1 少し	2 中く らい	3 かな り	4 非常 に
11	そのことは考えないようにしている。					
12	そのことについては、まだいろいろな気もちがあるが、それには触れないようにしている。					
13	そのことについての感情は、マヒしたようである。					
14	気がつくと、まるでそのときにもどってしまったかのように、ふるまったり感じたりすることがある。					
15	寝つきが悪い。					
16	そのことについて、感情が強くこみあげてくることがある。					
17	そのことを何とか忘れようとしている。					
18	ものごと集中できない。					
19	そのことを思い出すと、身体が反応して、汗ばんだり、息苦しくなったり、むかむかしたり、どきどきすることがある。					
20	そのことについての夢を見る。					
21	警戒して用心深くなっている気がする。					
22	そのことについては話さないようにしている。					

(作成：東京都精神医学総合研究所)

注) IES-Rは、PTSDの侵入症状、回避症状、覚醒亢進症状の3症状から構成されており、災害や犯罪ならびに事件・事故の被害など、ほとんどの外傷的出来事について使用可能な心的外傷性ストレス症状尺度である。心的外傷性ストレス症状の高危険者をスクリーニングする目的では、24/25のカットオフポイントが推奨される。